

つなカレかわら版

～第4号～



発行：平成26年12月27日

つなぐ人カレッジ～2014～

第4回『まちづくりの計画づくり』

日時：平成26年12月14日（日）

場所：北部コミュニティセンター

講師：大滝 聡さん、蒲 勇介さん、谷口 勤さん

目標：学んだことを活かして、独自のまちづくり計画を立案する。
まちづくりへの意欲と自信をつける。

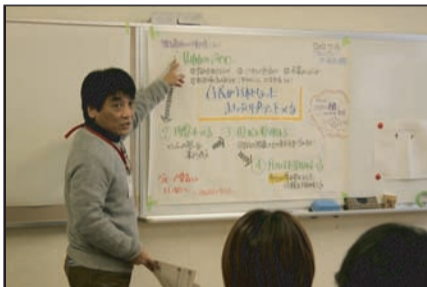
◆ゆるやかな関係づくりゲーム（大滝さん）

「フルーツバスケット」 誰もが小学校などでやったことがある**フルーツバスケット**を童心に戻ってやりました。



席取りに必死になって、ひっくり返る人もいるほど、大人でも楽しむことができました。

◆まちづくりの計画づくり 前編



第3回のまちあるきを元に、常磐地区で住民が主体となるまちづくり計画を考えます。最初に、常磐地区の前提条件を共有します。

まちづくり協議会が立ち上がること、東海環状線のインターが近くにできること、市街地調整区域に指定されていることなど、大事な情報をインプットしました。

この前提条件である**基軸デザイン**をきちんと確認してから計画を考えることが実はとても大切です。

◆まちづくりの計画づくり 後編



いよいよ計画づくり。4時間で常磐の新しいまちづくりプランを考えるという無茶なミッションです。まずはまちあるきで見つけた資源の

おさらいをし、一番大切な**理念設定**をしました。

常磐をどのようなまちにしていきたいかを真剣に考えて、1つの統合文を作ります。「今の常磐の景観を守りながら次の世代に引き継いでいきたい」という想いが固まりました。

ここからは急ピッチに第1回で習った**未来デザイン**の方法で計画を具体的に考えます。理念と現状をきちんと把握することで、方針や方策はとても考えやすく、筋の通った計画になります。時間いっぱい計画を作ることができました！

◆まちづくり計画の発表

グループごとに計画を発表します。常磐地区で見つけた瓦・柿・古墳（KKK）などの資源を活用した計画が発表され、たくさんの**いいね！パネル**が上がりました。

発表後には**独創性、プレゼン、実現性、常磐らしさがあるか**の4項目で投票を行いました。

大滝さんからは今までの講座で一番良かったと評価を頂きました。



◆つなぐ人カフェ2

全4回のプログラムをふり返るために、第1回にも行ったワールドカフェ形式でテーマについて話し合いました。

テーマ①つなぐ人カレッジで得た気づきと学びは？

テーマ②その学びをこれからどう生かそう！

他の人と話すことにより、いろいろな視点で講座をふり返ることができ、これからやってみたいまちづくり活動が見えてきました。



◆つなぐ人宣言

「講座後、つなぐ人カレッジの学びを自分はどう生かすか」を用紙に描き高らかに宣言しました。

目標が定まり、清々しい笑顔になった受講生の皆さん。

それぞれのフィールドで活躍されることを期待しております！



…編集後記…

つなぐ人カフェ②では2年前のつなカレでインタビューを受けた河口さんが、今度は受講生で参加して下さったことをお聞きし、とてもうれしかったです。

つなぐ人宣言での皆さんの意欲あふれる発言に涙腺もゆるみそうでした（笑）。これから、どんどん良い講座にして続けていけたらと思います。

またぜひご参加ください！（青木）



今回のランチはボリュームいっぱいの「きちんとおいしい加納屋」さんのお弁当でした。みなさん食べることも計画をどうしようかと頭がいっぱいでした。

お疲れ様でした！

最後の打ち上げは、長良の鳥辰本店さん。皆さん大いに飲み、大いに語り、最後は恒例のまちづくり5本締めで締めました。（やったことない人は来年是非！）



つなカレ恒例！
ランチ&交流会